

Elazzio

SEAT COVER



DAIHATSU
MOVE
MOVE CUSTOM
SUBARU
STELLA
STELLA CUSTOM

専用シートカバー取付説明書

6562/6563/6564

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

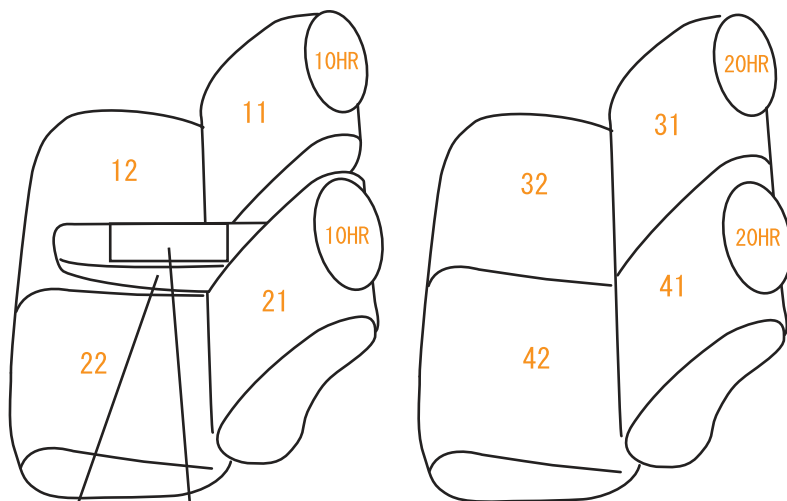
…> 05-20

シートカバーの装着方法

…> 21-22

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



10AR右席内側 10AR右席内側(別パーツ)

取付必要工具



- ① ソケットレンチセット(14mm)
- ② プラスドライバー
- ③ クラッツィオ 専用 ヘラ(付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところやに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着してから約1～2週間臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目運転席座面の装着方法

※主にシートリフター装備車で説明しています。



1 シートの背面下を覆っている生地をめくり上げます。生地はシート裏の金属部分にゴムを引っ掛けて固定しているので、ゴムの固定を外します。ゴムに配線やレールが通っている部分は、外さずにそのまま装著作業を行います。



2 シートリフター装備車は、シートを一番高い位置まで上げた状態でカバーの装着を行います。カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせます。



3 シート内側のアームレストの下側にカバーを引っ掛けるようにして、矢印の方向へかぶせていきます。



4 シート側面にあるレバー類を、カバーの加工穴に通しておきます。完全に通すのは6ページ8番の段階で通します。



5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行ってください。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。
※シートヒーター、サイドエアバッグ装備車は、配線をかわしながら生地を引き出してください。



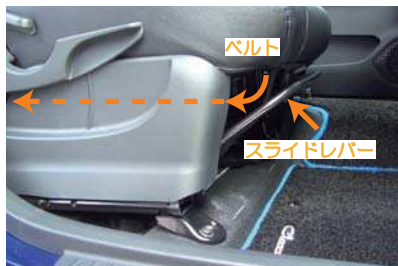
- 7 カバー外側面の生地をシートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。



- 10 内側面後ろ側のマジックテープも、5ページ6番で引き出した生地についているマジックテープと固定します。



- 8 5ページ4番で通しておいたレバーを、カバーの加工穴部分から抜き出します。穴は少し小さめに開けているので、レバーの軸部分を抜き出す際は、慎重に行ってください。シートリフター未装備車はリクライニングレバーのみ抜き出します。



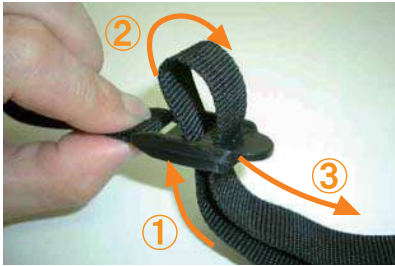
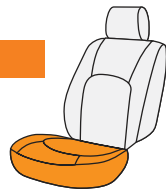
- 11 ベルトをシート裏を通して、背面から引き出します(2本)。ベルトはスライドレバーの上を通します。



- 9 シートの背面です。外側面後ろ側の生地マジックテープが付いています。そのマジックテープを5ページ6番で引き出した生地についているマジックテープと固定します。



- 12 シートの背面から引き出したベルトを、カバーの生地についているバックルを通して固定します。



- 13 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引くと、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがあるので、ご注意ください。



- 14 シートベルトバックル収納部のフチに、生地を沿わせて入れ込みます。



- 15 シートリフター装備車はレバー軸部分の下に生地を入れ込み、シートを下げた際に生地がたるむ場合は再度調整してください。カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。



- 16 助手席は図のようにシートの前側からシートの付け根にかけてかぶせていきます。シート裏にトレーがある場合は、抜き出してから作業を行ってください。



- 17 カバー内側面の生地は、シートとプラスチック部の隙間に入れ込みます。運転席とシートをずらしながら作業を行います。その他の部分は運転席と同様の固定方法で取り付けてください。



- 18 助手席座面の完成図です。

Step 2

…> 1 列目背もたれの装着方法

助手席シート背面にあるコンビニフックは、通常、カバーを装着する前に外しておき、カバーを装着した後穴開け加工を施して元に戻しますが、この車両のコンビニフックはシートとの隙間が大変狭く、カバー装着後は元通りに戻すことが困難になるため、使用不可とさせていただきます。

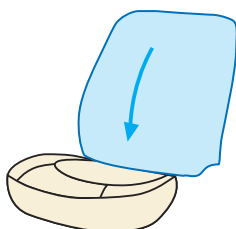
Point

付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

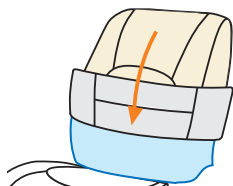
※ペーシックシリーズには取付補助ビニールは付属しておりません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせて被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



- 1 始めにアームレストを外します。アームレストに付いているブラキャップを、ヘラなどを使用して外します。



- 2 ブラキャップはヘラなどを根元に差し込み切れ目が2本見える間の部分を押し、ツメの固定が外れブラキャップが外れます。無理に外そうとすると、ブラキャップが変形するのでご注意ください。



- 3 ブラキャップを外すと中にボルトがあります。ソケットレンチ（14mm）などを使用してボルトを外し、アームレストを背もたれから取り外します。



- 4 カバー側面に付いているファスナーを開いて、シートのラインに合わせカバーをかぶせます。



- 5 ブラフックの付いた生地を、背もたれと座面の隙間に入れ込み、背面から引き出します。ブラフックでカバーに傷を付けないようご注意ください。



- 6 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに、生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。
革を使用したカバーでは、革はあまり伸びないため若干裂ける場合があります。慎重に作業を行えば台座のフチ以上に裂けることはないのですが、作業は慎重に行ってください。



- 7 シート背面のシート表皮を固定しているブラフックを取り外します。



- 8 5番でシート背面から引き出したブラフックに、7番で取り外したブラフックを固定します。
ブラフックを固定する際に、5ページ1番で外した生地をあまり上に引き上げすぎると、ブラフックも一緒に上がってしまい取り付けが困難になるので、めくり上げるシート生地は、あまり引き上げないでください。
ブラフックの詳細な固定方法については、19ページの「ブラフックの固定」をご覧ください。



- 9 カバー側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。



Step 3



2列目座面の 装着方法



- 10 ファスナーの端はカバーの内側へ入れ込みます。



- 1 カバーを裏返した状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 11 5ページ1番で外した生地を元通りに固定します。
カバー背面下に付いているゴムに付属の金属フックを取り付け、シート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 2 端にベルトの付いた生地を、背もたれと座面の隙間に生入れ込みます。



- 12 カバーのラインを整えて、1列目背もたれの完成です。
助手席も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。
※コンビニフックは使用できません。



- 3 シートの背面から生地を引き出します。生地はチャイルドシート固定用フックの手前まで引き出して、直接シートにマジックテープで固定します。図は12ページ1番のようにデッキボード部分を外しています。生地の際に付いているベルトは、デッキボードの軸の外側を通して引き出します。



- 4 10ページ3番で引き出したベルトをシート裏を通して、カバーの前側に付いているバックルに通して固定します。
※ベルトの固定方法は7ページ13番をご覧ください。



- 7 片側のヒモで図のように輪を作ります。



- 5 外側面のヒモを、図の生地部分をめくり上げてシートとシートレールの隙間に通し、シート裏にヒモを引き出します。



- 8 もう片側のヒモを作った輪に通します。



- 6 内側面のヒモも、外側同様にシート生地をめくり上げて、シートとシートレールの隙間にヒモを通して、シート裏に引き出します。
外側のヒモと内側のヒモをシート裏で結び固定します。



- 9 通したヒモを引くとシートの下周りが絞り込まれます。絞り込んだヒモを緩まないように、シート裏で結び留めます。



Step 4 ……> 2列目背もたれの装着方法



- 10 内側面の生地は、ヘラなどを使用してシートとプラスチックパーツの隙間に入れ込みます。



- 1 始めに荷室側にある、デッキボードを取り外します。
デッキボードを跳ね上げて、その状態でデッキボードを持ち上げるようにして取り外します。



- 11 シート内側のシートベルトバックル部分は図のように収まります



- 2 カバー側面に付いているファスナーを開いた状態で、シートのラインに合わせてかぶせます。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 4 シートの背面から入れこんだ生地を引き出します。図の矢印部分に座面側とつながっているワイヤーがあるので、ワイヤーをかわして生地を引き出します。



- 7 4番で引き出した生地と、カバー背面下の生地をマシクテープで固定します。



- 5 ヘッドレストの台座を生地の伸びを利用して取り出します。



- 8 リラウイングレバーに付いているネジをドライバーを使用して少し緩めます。ネジを完全に外してしまうとレバー自体もシートから外れます。しかしその状態で9番のように生地を挟み込むと、レバーを元に戻し辛くなるため、ご注意ください。



- 6 カバー側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。



- 9 ヘラなどを使用してレバーとシートの隙間に生地を入れ込みます。全ての生地を入れ込んだらネジを締め直してください。



- 10 リクライニングレバー部分は図のように収まります。



- 13 全ての生地を入れ込んだらネジを締め直します。
シート背面のリクライニングレバー部分は図のように収まります。



- 11 シート背面のスライドレバーに付いているネジを、ドライバーを使用して緩めます。



- 14 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。
助手席側も同様に取付けます。



- 12 スライドレバーのフチにヘラなどを使用して生地を入れ込みます。

Step 5

…> アームレストの装着方法



- 1 始めにボックス部分を外します。フタを開けると中にネジが1本あります。ネジをドライバーを使用して外します。



- 2 ボックス裏にツメが引っかかっているので図の矢印方向へスライドさせるようにしてボックスを外します。



- 3 アームレスト本体にカバーをかぶせます。カバーのファスナーを開けて、アームレストの先端まで生地が張る様に、ファスナー部分からカバーをかぶせます。



- 4 アームレストの付け根部分は、内側のみカバーをかぶせておきます。



- 5 2番で外したボックスのフタにカバーをかぶせます。フタを開けて図のネジをドライバーを使用して外します。ネジを外すとフタをロックするパーツが外れます。



- 6 フタにカバーをかぶせます。丸で印を付けている生地継ぎ目部分に負荷がかかりすぎると、生地が裂ける恐れがありますのでご注意ください。



7 フタ全体にカバーをかぶせます。



10 5番で外したパーツを元に戻します。



8 5番で外したネジの位置に印しを付けて、付けた印し部分を少し切り込みます。



11 ボックス部分をアームレスト本体に戻します。ボックス裏のツメがしっかり引っ掛かるように、図のように斜めにしてボックスをはめ込みます。



9 切り込んだ部分からネジ穴を図のように取り出します。



12 図の矢印部分に隙間ができていない場合は、ボックス裏のツメが掛かっていない状態です。再度ボックス裏のツメが引っ掛かるように取り付け直してください。



- 13 アームレストとボックス部分の隙間に、ボックスのフタに付けたカバーの端を、ヘラなどを使用して入れ込みます。点線で囲んだ生地のパチ部分が全て見えなくなるように、しっかりと入れ込んでください。



- 16 ブラキャップを元の位置に取り付けます。



- 14 生地を全て入れ込むと図のように収まります。



- 17 アームレストカバーの外側を、アームレストに全てかぶせます。生地内へ寄せながらファスナーを慎重に閉じます。



- 15 アームレストをシートに戻します。



- 18 カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。

Step 6

…> ヘッドレストの装着方法



- 1 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前になります。カバーを図のように裏返して、ヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



- 4 カバーのラインを整えて、1列目のヘッドレストの完成です。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーを均等に引き上げて、ヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 2列目のヘッドレストは、側面から反対の側面へかぶせていきます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。カバーはヘッドレストの裏でブラフックで固定します。詳しい固定方法は、19ページの「ブラフックの固定」をご覧ください。



- 6 1列目と同様に、カバーをブラフックで固定します。カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

プラフックの固定



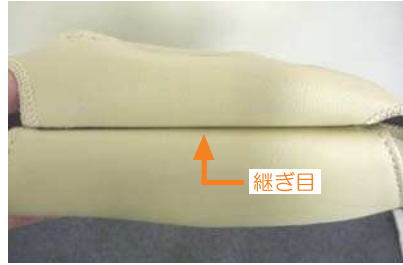
- 1 ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用し固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 3 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようになります。



- 5 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



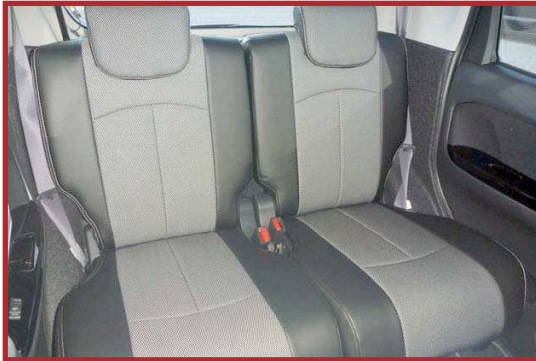
- 6 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

完成図

1列目



2列目



2列目フルラゲージ モード





After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

ウルトラセード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまった場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐに拭き取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816